

報道関係 各位

広島経済大学

広 報 課

広島経済大学は産学官民と連携して フラワーフェスティバルに参加します

広島経済大学（学長 前川 功一）は、5月3日（火）から5月5日（木）に開催される第40回フラワーフェスティバル（主催 ひろしまフラワーフェスティバル実行委員会）において、興動館プロジェクト^(注1)が日ごろよりご協力いただいている行政や企業、NPOと連携しブースを出展します。

初日の5月3日（火）には、「スポーツによる地域活性化プロジェクト」がプロバスケットボールチームの広島ドラゴンフライズと連携し応援うちわの工作とシーズン最終戦を敵地でむかえるドラゴンフライズのパブリックビューイングを行います。当日は、応援うちわをつくれた来場者と共にドラゴンフライズの最終戦を応援し盛り上げます。

中日、4日（水）は、「武田山まちづくりプロジェクト」が祇園町商工会と連携し、ピンポン玉を竹の器に投げ入れて得点を競うゲーム（バンブーシューティング）を行い、景品として地域のゆるキャラ「たけちゃま」のシールや、武田山で採れたしいたけ原木を配布し、地域の魅力に触れてもらいます。

最終日の5日（木）には、「カフェ運営プロジェクト」は、庄原市役所西城支所と連携し、トマト農家（栃木明美氏）が開発した「トマトジャム」の試食（限定200食）を行います。このジャムは、西城町の振興を目的に開発されたもので、広島県が主催する「湯崎英彦の地域の宝チャレンジトーク」にて事例報告した取り組みです。そのほかにも犬ねこ殺処分ゼロを目指す学生プロジェクトとNPO法人SPICAが企画する「いのち」写真展、食育を推進するプロジェクトと株式会社フレスタが共同でレシピを開発した野菜ジュースの試飲、インドネシア ガジャマダ大学と連携して開発したフェアトレード商品展示などのブースが出展されます。

つきましては、下記のとおり企画内容をお知らせいたしますので、ぜひ取材していただきますよう、よろしく願いいたします。

（注1）興動館プロジェクトとは、学生が主体的にさまざまな活動に取り組み、仲間とともに「ゼロから立ち上げる」経験をすることで人間力を養います。

記

場 所：平和公園ブロック ②⑥『興動人』ひろば（広島経済大学）（土屋病院前）

時 間：10：00～18：00

内 容：次頁参照

日付	内容
5月3日(火)	スポーツによる地域活性化プロジェクト ^(注2) × 広島ドラゴンフライズ 応援しよう！ドラゴンフライズ！応援うちわづくり
	広島ハワイ文化交流プロジェクト ^(注3) × ハワイコミュニティカレッジ アロハ！レイをつくってハワイの文化に触れてみよう
5月3日(火)～ 4日(水)	サクセスストーリー出版プロジェクト ^(注4) × 広島経済大学出版会 おもてなしの極意をまとめた学生出版本「社長の半生オレ反省」販売
5月3日(火)～ 5日(木)	インドネシア国際貢献プロジェクト ^(注5) × インドネシア ガジャマダ大学 インドネシアの伝統工芸品で工作をしよう フェアトレード商品「テヌンルーリック」と伝統工芸品
	動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト ^(注6) × NPO 法人 SPICA 動物たちの命のパネル展
5月4日(水)	武田山まちづくりプロジェクト ^(注7) × 祇園町商工会 バンブーシューティングでGETしよう！ 祇園地域のゆるキャラ「たけちやまシール」と武田山の原木きのこ
5月5日(木)	カフェ運営プロジェクト ^(注8) × 庄原市役所西城支所 × トマト農家の栃木さん 庄原西城トマトジャムの元気フェスタ
	食育推進プロジェクト ^(注9) × 株式会社フレスタ 野菜ジュースのお好みブレンド試飲

各興動館プロジェクトについて…

■スポーツによる地域活性化プロジェクト（注2）

スポーツ王国・広島に拠点を置くスポーツチームを盛り上げ、地域活性につなげることを目的に活動している。選手を招いた応援イベントや観戦会の企画運営をはじめ、トップス広島と連携し「トップスニュース」を隔月で発行しているほか、トップス広島公式HPの運営も行っている。

■広島ハワイ文化交流プロジェクト（注3）

広島とハワイという歴史的なつながりを持つ2つの場所の文化交流を活性化させ、両地域の若者がローカルな条件を生かしつつ、グローバルな場で活躍できる「グローバル」な人間になるためのきっかけづくりをすることを目的に活動。ハワイで活躍する広島出身の日系人の活躍を日本で紹介するほか、現地の学生や高校生と積極的な交流を行うなどしている。

■サクセスストーリー出版プロジェクト（注4）

「サクセスストーリー出版プロジェクト」は、学生が企業のトップリーダーへインタビューをし、社会で求められる「人間力」を導き出す「社長の半生オレ反省」という本を出版、販売している。これまでに「広島県内の企業」「女性社長」「ユニークな社風の企業」といったテーマで3作の本を出版。今年4月に4作目「おもてなし編」を出版。広島市内の書店をはじめ、インターネットショップ「Amazon」でも販売している。

■インドネシア国際貢献プロジェクト×インドネシア（注5）

インドネシアの貧困地域であるグヌンキドゥルの村で生産される伝統的な布「テヌンルーリック」を使用したオリジナル商品を作り、日本で販売活動を行うことで生産者に対してフェアトレードを行うことや、現地で祭りを開催して日本や本プロジェクトのことを紹介している。

「フェアトレードを通じてナーウェン（貧困地区）の人たちの生活を向上させる」をミッションに、グヌンキドゥル地方ナーウェン県の伝統工芸品である「テヌンゲンドゥン」という布を使用したオリジナル商品を開発し、日本で販売を行う。将来的にはフェアトレードを通じたビジネスモデルを確立し、インドネシアのその他の地域にも広めることによって、貧困問題を解決していく。

■動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト（注6）

広島県は犬や猫の殺処分数が全国でも上位である。プロジェクトの目的は、広島県の動物殺処分数をゼロにすることを目的に活動している。動物の命の尊さや大切さ、殺処分の現状と同時に野犬問題とその対処法について、紙芝居やパネル展示を通じて啓発活動を行っている。

■武田山まちづくりプロジェクト（注7）

本学の裏側にそびえ、地域のシンボルでもある武田山の自然を守り、地域の憩いの場「たけだの里」を創造したり、様々なイベントを行ったりするなど、地域の方々や他大学の学生などと協力をしながらまちづくりに参画していく。

■カフェ運営プロジェクト（注8）

「カスタマーファースト～地域とともに～」を経営理念に掲げ、興動館1階にある一般の方も利用できる HUE café「Time」を学生だけで運営している。「安心・安全」「愛されるカフェ」「More Communication cafe」といった目標を据え、商品・接客・空間などにおいて安心して安全なサービス、学生ならではのアイデアメニューなどを提供している。

営業時間：平日 12:00～17:00

■食育推進プロジェクト（注9）

現在、アルバイトや夜型生活等の生活リズムの乱れによる朝食を取らない、料理を作らない、食べることに関心がない、等の食に関する重要性や関心が薄れている学生が増加傾向にある。そこで、大学生を対象にした食育推進活動を行い、意識の向上を図っている。

以上

※お問い合わせ、ご取材の向きは、事前に以下までご一報下さいませようお願い申し上げます。
（記事の内容について）広島経済大学 興動館^{こうどうかん}スタッフ 電話 082-832-5010
（取材の依頼について）広島経済大学 広報課 平田・住本 電話 082-871-1313